

編集委員会

岩谷 良則*

1. 編集委員会発足までの経過

- 平成 18 年 1 月 11 日 有限責任中間法人 日本臨床検査学教育協議会設立
- 平成 18 年 8 月 23-25 日 第 1 回日本臨床検査学教育学会学術大会開催
- 平成 18 年 12 月 11 日 平成 18 年度第 3 回理事会・臨時総会において、学術部のもとに日本臨床検査学教育学会運営委員会の設置が決定
- 平成 19 年 8 月 27-29 日 第 2 回日本臨床検査学教育学会学術大会開催
- 平成 19 年 12 月 13 日 平成 19 年度第 3 回理事会・臨時総会において、日本臨床検査学教育学会運営委員会のもとに編集委員会を設置

し、岩谷良則が担当理事に決定

- 平成 20 年 2 月 29 日 加藤亮二学術担当副理事長により推薦された編集委員会委員をメールによる理事会で承認
- 平成 20 年 8 月 11 日 学会誌の投稿規程を編集委員のメール協議で作成
- 平成 20 年 8 月 20-22 日 第 3 回日本臨床検査学教育学会学術大会開催
- 平成 20 年 8 月 20 日 平成 20 年度第 2 回理事会・評議員会で編集委員会会則、編集委員会委員、学会誌「臨床検査学教育」の投稿規定を承認
- 平成 20 年 8 月 21 日 第 1 回編集委員会開催

2. 編集委員会委員

		担当領域
委員長	岩谷良則(大阪大学教授：理事)	臨床検査診断学
副委員長	戸塚 実(東京医科歯科大学教授)	遺伝子検査学
委員	市原清志(山口大学教授) 江本正志(群馬大学教授) 奥村伸生(信州大学教授) 北里英郎(北里大学教授) 熊取厚志(千葉科学大学准教授) 森山隆則(北海道大学教授) 横井 昭(藤田保健衛生短大教授) 横井豊治(名古屋大学教授)	検査情報科学 臨床免疫学 臨床血液学 チーム医療学 臨床微生物学 臨床化学 臨床生理学 病理学

*大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻医療技術科学分野 生体情報科学講座 iwatani@sahs.med.osaka-u.ac.jp

3. 「臨床検査学教育」投稿規程（平成20年8月20日制定、12月12日改訂、巻末）
4. 第1回編集委員会
 日時：平成20年8月21日(木)午後4時～午後5時30分
 場所：九州大学医学部百年講堂 小会議室
 出席者：市原、岩谷、奥村、北里、熊取、戸塚、横井(昭)
 欠席者：江本、森山、横井(豊)
 オブザーバー：三村邦裕理事長、大西英文事務局長、田中健治氏(宇宙堂八木書店)
- 1) 副委員長の選出
- ・ 委員の互選により、戸塚 実 教授(東京医科歯科大学)に決定
- 2) 学会誌の編集
- ・ 宇宙堂八木書店に編集を委託することを決定
- 3) 学会誌の発行についての方針
- ・ 第1号と教育機関特集号を発刊して、協議会の会員校に10部ずつ配布
 - ・ 協議会会員校の教員等に、学会の会員として学会誌を購読することを依頼
 - ・ 学会の会員登録を開始後は、学会誌を学会員に直接送付
- ・ 学会誌は季刊誌として年4回(3月、6月、9月、12月)発行を目標
 - ・ 投稿は、協議会会員校に投稿規程を配布して依頼
 - ・ 第1号の総説等の執筆依頼者を協議
 - ・ 定例の編集委員会は日本臨床検査学教育学会学術大会中に開催し、その間はメールにて編集委員会を随時開催
- 4) 日本臨床検査学教育機関紹介特集号の発行について
- ・ 教育機関紹介の見本を作成して、会員校に執筆を依頼
5. メールによる編集委員会
- ・ 第1号の依頼原稿の執筆依頼者等を決定・依頼
 - ・ 第1号の発行日を平成21年3月1日に決定
 - ・ 教育機関紹介の作成依頼文と作成要領を作成
 - ・ 教育機関紹介の見本を信州大学に依頼して作成
 - ・ 投稿規定を一部改訂(原稿は和文を原則とするに変更、関連学会紹介の 카테고리 を新設、研究室紹介を研究室/学校紹介に名称変更)
 - ・ 第2号の発行日を平成21年6月1日に決定し、内容について協議